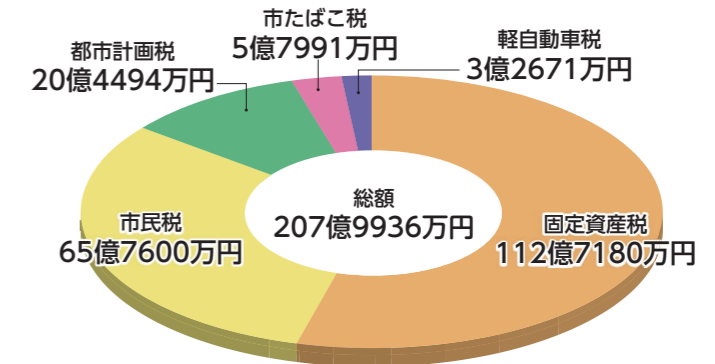


市では毎年6月と12月、税金がどのように使われたかをお知らせするため、一般会計、特別会計、企業会計の財政状況を公表しています。

## 市税の負担状況

1人当たり  
**136,270円**  
1世帯当たり  
**304,851円**

## 市税収入済額内訳



## 市債の状況

### ◆一般会計

借入目的	現在高
総務債	9億8922万円
民生債	5億1401万円
衛生債	7686万円
土木・公営住宅債	10億1330万円
消防債	254万円
教育債	56億4599万円
その他	7億4365万円
<b>計</b>	<b>89億8557万円</b>

### ◆特別会計

会計区分	現在高
刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業	1492万円

### ◆企業会計

会計区分	現在高
水道事業	28億8700万円
下水道事業	164億4191万円
<b>計</b>	<b>193億2891万円</b>

## 市有財産の状況

土地  
3,435,583.60㎡

建物  
573,841.82㎡

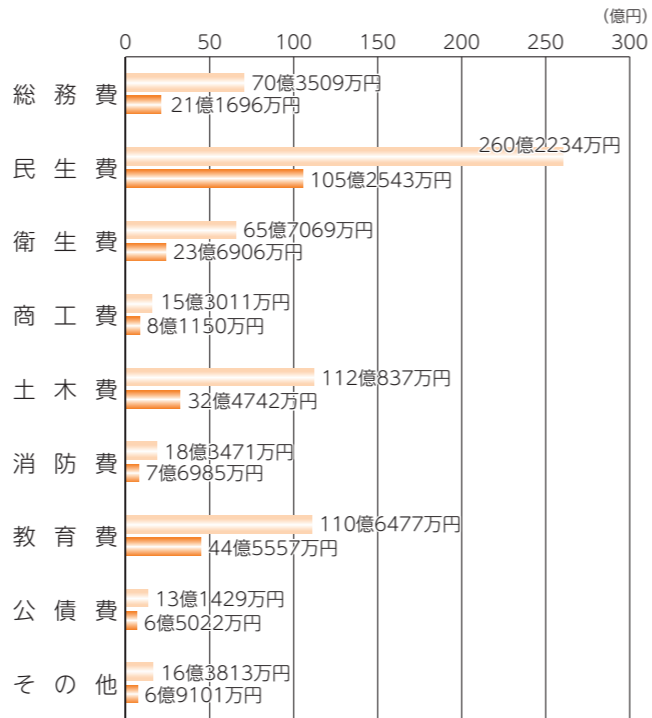
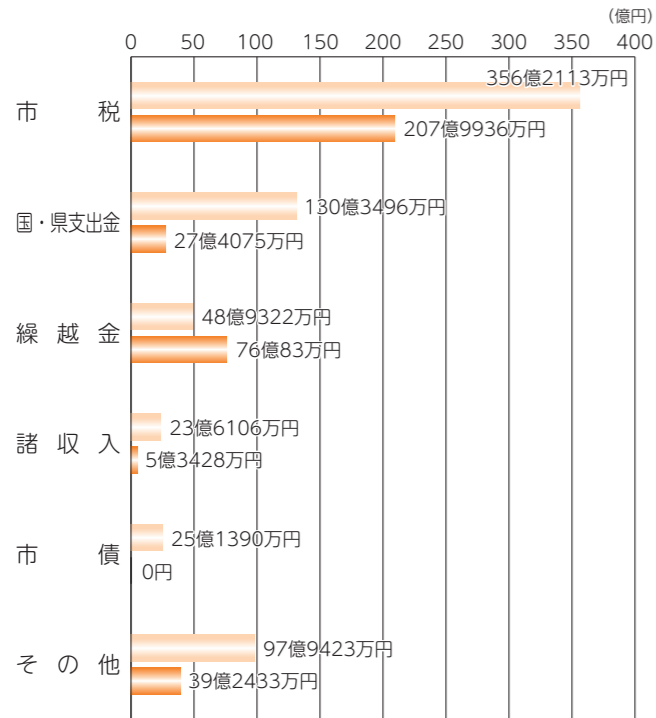
基金  
238億4976万円

### ◆一般会計(歳入)

予算現額 682億1850万円  
収入済額 355億9955万円  
収入率 52.2%

### ◆一般会計(歳出)

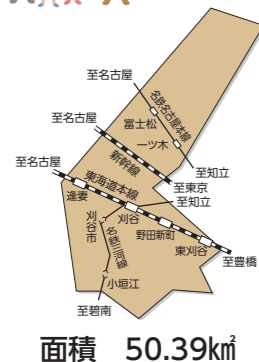
予算現額 682億1850万円  
支出済額 256億3702万円  
執行率 37.6%



## ◆基礎数値◆

人口  
152,634人

世帯数  
68,228世帯



## ◆特別会計

会計区分	予算現額	収入済額	支出済額
刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業	8億5529万円	8億8338万円	2151万円
刈谷野田北部土地区画整理事業	2億8752万円	2億7588万円	1億551万円
国民健康保険	116億5696万円	51億6550万円	42億4547万円
後期高齢者医療	21億8374万円	7億1707万円	4億4140万円
介護保険	96億5527万円	46億2189万円	36億7853万円

## ◆企業会計

区分	予算現額	執行額
水道事業	収益的収入	29億2819万円
	資本的収入	4億8766万円
下水道事業	収益的収入	34億8320万円
	資本的収入	14億8908万円
水道事業	収益的支出	30億525万円
	資本的支出	16億8325万円
下水道事業	収益的支出	34億8316万円
	資本的支出	23億5547万円

## 健全化判断比率・資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、地方公共団体は毎年度、財政状況をチェックするため健全化判断比率を示す4つの指標と公営企業の資金不足比率を算定し、公表することとなっています。そこで、市の令和3年度決算に基づく数値をお知らせします(表中の「-」は、実質的な赤字、将来負担、資金不足が発生していないことを表しています)。

### ◆健全化判断比率

指標名	刈谷市	早期健全化基準
実質赤字比率	-	11.52
連結実質赤字比率	-	16.52
実質公債費比率	△2.2	25.0
将来負担比率	-	350.0

実質赤字比率 一般会計等が黒字か赤字かを示す指標  
連結実質赤字比率 全会計で見た場合の黒字か赤字かを示す指標  
実質公債費比率 一般会計等が負担する公債費の比率を示す指標  
将来負担比率 一般会計等が将来負担すべき負債の比率を示す指標  
早期健全化基準 財政健全化への取組が必要となる基準値

### ◆資金不足比率

公営企業会計名	刈谷市	経営健全化基準
刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業特別会計	-	20.0
刈谷野田北部土地区画整理事業特別会計	-	
水道事業会計	-	
下水道事業会計	-	

資金不足比率 企業の経営が黒字か赤字かを示す指標  
経営健全化基準 財政健全化への取組が必要となる基準値

総評・・・刈谷市は、全ての指標で基準を下回り、財政状況は健全であると言えます。